



2007・9・23

岡谷市長地片間町 2-5-5

TEL, FAX 0266-28-9230

ニュース

No. 22

活動・行事の報告

8/31・9/1「日本の青空」上映会

感動的な映画でした。新憲法を生み出そうとする高邁な精神と、古い体制や権力にしがみついた旧勢力とのせめぎ合いの中から、現憲法が生まれてきた過程が生々しく描かれていて、感動とともに、勇気を与えてくれる映画でした。二日間の入場者は325名（茅野地区488名で 諏訪地区計813名でした）家人に話し出したら止まらなかった人とか、これを見て入会した人とか影響大でした。

「日本の青空」をみて

「今の憲法はアメリカに押し付けられたものだから、作り直さなければ」という声は強い。しかしこの映画をみると、今の憲法は民間の学者達（鈴木安蔵が中心）が案を作り、GHQがその案を高く評価して、参考にしたということがよくわかる。日本人の考えが十分に反映されている憲法なのである。

固くなりがちな映画が胸に迫ってくるのは、鈴木安蔵の、投獄や貧しさに負けずに生きたその生きざまだけでなく、妻や子供の生活が描かれていたからである。福島に疎開した二人の姉妹が、地元の男の子達にいじめられるシーンには、涙を止めることが出来なかった。

終戦後初めて「あの時仕事を断らないで欲しかった」と夫に語る妻。「男女平等は車の両輪なんですね。女ならみんな平和を望みます。自分の生んだ子供を戦争にいかせたいなんて思う女はいませんよ」と妻が語る。

女性が初めて投票権を得て、戦争はいやという思いを込めて一票を投票する。だから安倍総理たちは、戦争の出来る国にするために男女平等は邪魔と、9条と24条を変えたがっているのである。戦前に戻されたらたまらないとしみじみ思っている。

野溝 道子 （山下町2-6）

9月9日（日） 9999ピースウォーク

初秋とはいえさすがに日差しは強かったが、おだやかな諏訪湖畔には90人以上の人が、遠く富士見、上諏訪、下諏訪からも集まり、九条を皆で朗読した後、ピース旗や幟をそれぞれになびかせながら行進。爽やかな朝でした。

9999に詠む

中澤康人(本会代表者)

俳人 「樺」主宰

九条を守れ九月の日本晴れ
九条は平和の力 草は実に
九条は永久(とは)に日本の秋澄める
秋高し日本に九条ある限り
九月九日ピースウオークに山湖澄む

ピースウオークに参加して 二木奈保(川岸上2)歌人

九条の会の計画、九月九日九時九分のピースウオークは発想が楽しくて参加が待たれた。折しも九号台風が去って、爽やかな初秋の快晴である。北海道からの呼びかけで全国各地で行われたらしいが、岡谷のピースウオークは、朝の光を受けて輝く諏訪湖とハヶ岳連峰を望んで湖畔公園を歩くという贅沢なものだった。身につけるシンボルカラーの黄色いものが見当たらないので、急に思いついて、庭先の向日葵の花を持って参加した。

三分の遅れに資料を貰えざりしピースウオークの盛会うれし

今後の予定

10月6日(土) DVD鑑賞会 イルプラザ多目的ホール

14:00~ 「戦争案内」日本によるアジア侵略はどうして起こっ

16:00 たのか、その原因を考えてみる。(60分)

「イラク戦場からの告発」(30分)

10月26日(金) 前進座公演「銃口」 下諏訪総合文化センター

開演 6:45~、チケット4500円 残部少なくなりました。

**11月の定例会は、諸行事が立て込み都合がつかまないので
残念ながら休会といたします。

12月1日(土) 第2回「九条の会」全国交流集会報告会

14:00~16:00 諏訪湖ハイツ 201室

◎ 代表者会で、野村忠利さん(中央町3-1)を代表者をお願いしました。

◎ 会員3倍増運動 現在まで21名 1人でも声をかけてみてください。